DB01679
2000
(H9)

地震時の被害特性に基づいた地域別の脆弱性に関する実証的分析

金 賢 珠

システム情報工学研究科

筑波大学

2000年 11月

寄 贈
金賢珠氏
平成 年 月 日

01003522

■ 地震時の被害特性に基づいた地域別の脆弱性に関する実証的分析

＜ 目 次 ＞

序 ―――― 1

研究の背景と目的 ―――― 1

研究の概要と方法 ―――― 2

第１章 東京都の地震に関する地域危険度測定調査レヴュー ―――― 8

1.1 東京都における防災対策 ―――― 8

1.2 地震に関する地域危険度測定 ―――― 10

1.3 東京都地域危険度測定調査の問題点と解決方案の模索 ―――― 20

第２章 東京都地域危険度測定要因による地域類型の区分 ―――― 23

2.1 危険度測定要因と相互関係 ―――― 24

2.2 地域危険度測定要因による地域類型の区分 ―――― 26

2.3 本章のまとめ ―――― 35

第３章 地震時の出火危険性と地域特性との関連分析 ―――― 36

3.1 地震と出火 ―――― 36

3.2 東京都の出火危険度測定 ―――― 39

3.3 地震時の出火と地域特性との関連分析 ―――― 47

3.4 本章のまとめ ―――― 61

第４章 広域避難計画における防災事業実施による避難所要時間変化測定 ―――― 63

4.1 東京都における広域避難計画 ―――― 63

4.2 防災事業実施と避難所要時間の変化 ―――― 65

4.3 防災事業実施による避難所要時間変化測定事例研究 ―――― 72

4.4 本章のまとめ ―――― 82

第５章 群集密度を用いた都心業務地域における災害時滞留可能性の評価 ―――― 84

5.1 業務地域の特性と群集密度 ―――― 85

5.2 群集密度による滞留可能性評価方法 ―――― 88

5.3 事例研究 ―――― 104

5.4 本章のまとめ ―――― 131

結語 ―――――――――――――――――――――――――――――――――― 132
　本研究のまとめ ………………………………………………………… 132
　今後の研究課題 ………………………………………………………… 134

謝辞 ……………………………………………………………………………… 136

引用・参考文献 ……………………………………………………………… 137